

〈学校経営方針〉

(夢・感動・絆)

「誇れる学校づくり」

我が「ふるさと」大花羽

- ◎児童一人一人が、**誇り**をもって生活できる学校
- ◎地域の方々が、**誇り**をもって自慢できる学校
- ◎我々教職員が、**誇り**をもって勤務できる学校

「あせつ」「そうじ」「思いやり」

ふるさと【故郷・古里・故里】
生まれ育った土地 精神的なよりどころ

「ふるさと」は、誰にとっても大切な場所です。なぜなら、「ふるさと」は、単に「生まれ育った場所」というだけでなく、一人一人の存在が認められ、安心して過ごせる「居場所」であるべきだからです。

子どもたちが暮らしているこの「大花羽」をかけがえのない「ふるさと」として捉え、その地域で育ったことに誇りを持ち続けてほしい。そんな思いから、学校経営方針に「**誇れる学校づくり**」～我が「ふるさと」大花羽～を明確に掲げました。また、市の音楽会では嵐の「ふるさと」を選曲し、我がふるさと「大花羽」を想い、心を込めて歌ってきたいと思います。

ふるさと 嵐

朝焼け色の空に またたく星ひとつ
小さな光が照らす 大いなる勇氣
なにげない日々の中に 明日の種を探せば
始まりの鐘が響く いま 君のために

雨降る日があるから虹が出る 苦しみぬくから強くなる
進む道も夢の地図も すべては心の中にある
助け合える友との思い出を いつまでも大切にしたい
進む道も夢の地図も そこは ふるさと

巡りあいたい人がそこにいる やさしさ広げて待っている
山も風も海の色も いちばん素直になれる場所
忘れられない歌がそこにある 手と手をつないで口ずさむ
山も風も海の色も 君の ふるさと
僕の ふるさと
ここは ふるさと

